

病院理念

明るく開かれた精神科医療をめざし
「人権擁護の精神」を尊重し
社会福祉法人としての伝統と、
人間愛の精神をもって運営します

特集

夏に増える「こころの不調」について

早めの気づきが
回復への第一歩です

夏は気温や湿度の上昇、睡眠不足、生活リズムの乱れなどにより、心身へ大きな負担がかかる季節です。精神疾患をお持ちの方だけでなく、これまで心の病気がなかった方でも体調を崩しやすくなります。

このような症状はありませんか？



夜眠れない
日が続く



食欲がない



何をしても
楽しめない



強い不安や
イライラが続く



仕事が
手につかない

！ これらの症状が続く場合は、精神科への相談をご検討ください。



高齢者の「急な物忘れ」は、脱水が原因かもしれません

夏は高齢者の脱水が増える時期です

脱水になると、ぼんやりする・急に物忘れが増える・話のつじつまが合わない・時間や場所が分からなくなる・元気がなくなるなど、認知症とよく似た症状が現れることがあります。これらの症状は脱水だけでなく感染症や脳・内科の病気が原因となっている場合があります。認知症が進んだと自己判断するのはやめて、まずは内科を受診しましょう。原因を確認し必要に応じて専門医療機関へつなぐことが大切です。

このような患者さんは お気軽にご相談ください

- ✓ うつ症状や不眠が続いている方
- ✓ 精神症状が悪化し外来治療が難しい方
- ✓ 生活リズムが崩れ在宅生活が困難な方
- ✓ 家族の対応に困っている
- ✓ 入院が必要か相談したい



「精神科に相談した方がよいか迷う」
そんな段階でもお気軽にご相談ください

精神科入院の流れ

- 1 ご相談・予約
- 2 予診・入院説明
- 3 医師による診察
入院の必要性を判断
- 4 入院・治療開始
- 5 多職種による退院支援
- 6 地域生活へ



入院後は地域生活移行を見据えた退院支援を行います

ときわ病院の取り組み

当院では多職種によるチーム医療を実践しています。



医師



看護師



精神保健福祉士



作業療法士



公認心理師



管理栄養士



薬剤師

それぞれの専門性を活かし、患者さん一人ひとりに合わせた治療・退院支援を行っています。

退院支援について

さまざまな支援機関と連携し、患者さんの状況に合わせて退院調整を行います



訪問看護



デイケア



就労支援



自宅・グループホーム
施設・療養型病院



相談支援事業所
福祉サービス利用支援

生活支援課 新任メンバー紹介

精神保健福祉士 の 寺本 理恵 です



趣味は弓道です。しばらく出来ていませんが、子育てがひと段落したら再開したいです。人それぞれの自分らしい暮らしの実現に向けて、患者様やご家族と共に歩むことができるソーシャルワーカーでありたいと思っています。なんでもお気軽にお声かけください♪

地域連携室 新任メンバー紹介

看護師 の 中田 亜里沙 です



4月に訪問看護から異動してきました。訪問看護では、患者様やご家族の思いを丁寧に伺い、多職種と連携した支援を大切にしてきました。これまでの経験を活かし、患者様が安心して治療を受けられるよう、地域の関係機関の皆様との連携に努めていきたいと思いをします。よろしくお願いいたします。

無料個別相談のお知らせ

ときわ病院では第3土曜日 10時から無料で個別相談を行っています。お気軽にお越しください。

8/15：入院から退院までのご相談

9/19：デイケアオープンDay
精神科デイケアをご存知ですか

10/17：障害福祉サービスについて

食養課だより

7月



常菜食



裏ごしペースト食

★7月は七夕の行事食でした★

第22回 シニアの精神科症例検討会 開催のお知らせ

R8年 8/27（木）19時～ときわ病院にてシニアの精神科症例検討会を行います。（講評：内藤院長）参加ご希望の方は地域連携室までお問い合わせください。（直通）076-248-9502 担当：木下 鷺田 中田